



★手足口病が6月中旬から18週連続警報レベルとなっています★
 手足口病の原因となるウイルスには、コクサッキーウイルスA6、A16、エンテロウイルス71(EV71)、コクサッキーウイルスA10などがあり、1度罹患しても別の種類に感染する可能性があるため、引き続き注意が必要です。6月頃に罹患したお子さんが再罹患する事例もみられています。感染を予防するには手洗いが効果的です。

トピックス 感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)について

ウイルス性胃腸炎は、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどのウイルスの感染で起こる胃腸炎です。吐き気やおう吐、下痢、腹痛、発熱などが起こります。ノロウイルスによる胃腸炎では、小児ではおう吐、成人では下痢が多い傾向にあります。ロタウイルスによる胃腸炎では、おう吐、下痢(白色便)、発熱がみられ、乳児ではけいれんを起こすこともあります。

・**感染経路**…病原体が付着した手で口に触れることによる感染、吐物や便から人の手などを介しての感染、または汚染された食品を食べることなどによる感染があります。

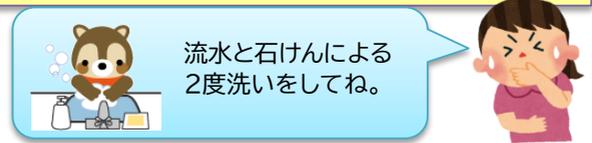
・**流行期**…ノロウイルスによる胃腸炎は11月~3月、ロタウイルスは3~5月に多い傾向があり、アデノウイルスは年間を通してみられます。

◆かかったらどうすればいいの？

- ・特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法がおこなわれます。
- ・乳幼児や高齢者では、下痢などによる脱水症状をおこすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。特に高齢者では、吐物が気管に入り誤えん性肺炎をおこすことがあるため、様子の変化に注意しましょう。
- ・おう吐の症状がおさまったら少しずつ水分を補給し、回復してきたら消化の良い食事をとり、安静に努めましょう。

◆予防法は？

- ・帰宅時や調理前、食事の前、トイレの後などに、流水と石けんでよく手を洗いましょう。
- ・二次感染を防ぐため、患者の便や吐物の処理は、直接触れないよう使い捨て手袋やマスクを着用し、汚染された衣類や床などは、次亜塩素酸ナトリウムや熱湯等でしっかり消毒しましょう。



期 間		2021年 40週		2021年 41週	
		10/4~10/10		10/11~10/17(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	16	1.00	11	0.69
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	1	0.06	2	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	1	0.06	1	0.06
感染性胃腸炎	➡	27	1.69	50	3.13
水痘(みずぼうそう)	➡	1	0.06	2	0.13
手足口病	➡ 警報レベル!!	103	6.44	117	7.31
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	0	0.00
突発性発しん	➡	7	0.44	13	0.81
ヘルパンギーナ	➡	24	1.50	37	2.31
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	1	0.06
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	2	0.40	8	1.60
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00